

ALT通信

VOL.71



このコーナーは、ALT(外国語指導助手)によるエッセイを、英語と日本語で紹介します。

Recently I was sitting at Family Mart studying Japanese late at night. I was listening to YUKI very loud, so I didn't notice someone say "Hello." It was a Mizokuchi Japanese man I met one time before, but I couldn't remember his name. He spoke great English and told me he had books for me. After about 20 minutes he came back with six books in Japanese. Hesse! Romain Rolland! Tolstoy! All my favorite authors and many of the books that forced me to change my life. I wrote about them here a year ago. He also gave me a bag of kaki. I was shocked. I want to learn his name. After he left, I spent a long time thinking about how powerful kindness is. Thank you.

For most of my life, I thought pride would make me a great man. I wanted to do things nobody else could, and be great on my own. Pride is not all evil, because it sometimes forces me to do great things, but pride alone is hollow. A night like this in Family Mart, getting these special books where I feel punched by goodness...

That is powerful.

I want to be a soul like that.

Peter

最近、僕はファミリーマートで座って夜遅くに日本語を勉強していました。僕はYUKIの曲を大音量で聞いていたので、誰かが「こんにちは」と言ってくれたのに気づきませんでした。前に一度会ったことのある溝口の方でしたが、彼の名前を覚えていませんでした。彼は素晴らしい英語で話してくれて、僕にいい本があると言いました。約20分後、彼は日本語の本を6冊持って戻って来ました。ヘッセにロマン・ロランにトルストイ！全部僕の大好きな作家や本で、僕の人生を変えてくれたものばかりでした。その話は1年前このALT通信に書かせてもらいました。その方は僕に袋いっぱいのお菓子をくれました。僕は衝撃を受けました。その方の名前を知りたい……。彼が行ってしまったあと、僕はしばらくの間、感謝とありがたい気持ちでいっぱいでした。ありがとうございました。

今まで生きてきたほとんどにおいて、僕はプライドが自分を偉大な人間にするものだと思っていました。僕は他の誰もできないことをしたいと思っていました。プライドは時に僕にすごいことをやってのける力をくれるので、悪いものでは決してありませんが、プライドだけだと中身がぼっかり空なのです。ファミリーマートの夜、特別な本をいただいたことで、人の優しさのすばらしさ、すごさを痛感したのです。それは本当に偉大な力です。

僕もそんなふうになりたいです。

ピーター



作家:
ヘルマン・ヘッセ



二部集落支援員 活動レポート vol.3

10月29日(日)に開催された、二部地区活性化推進機構主催のハロウィンイベントに参加しました。

このイベントは、ハロウィンの時期に毎年開催されており、二部地区の恒例行事になっています。今年も、お化けの仮装をした子どもたちが町を練り歩き、普段は静かな二部の町に子どもたちの元気な声が響き渡りました。

お菓子を配っていただく協力世帯への協力依頼や物品準備など、裏方で参加でしたが、保育所、小中学校の保護者世代の方が中心となってイベントの企画から、実施まで積極的にかかわっている姿を見て、町の賑わいや活性化には、やはり若い世代の参加が必要になると改めて感じました。

集落支援のヒントを得られた良い機会となりました。

山本芳史



子どもたちにお菓子を配っていただきました